

栄えある受章おめでとうございます

道念 勇氏（遠浅在住 88歳）

旭日単光章を受章

氏は、昭和50年早来町議会議員に初当選以来4期16年にわたり、地方自治の振興に尽力されました。

なかでも基幹産業である農業技術の研究開発に力を注ぐとともに、新たな産業基盤の形成と労働人口の減少問題の解決を図るため積極的に企業誘致を推進したことは、地元企業の活性化につながり、早来町の経済発展と安定した産

業構造の確立に努めた功績が評価されての受章となりました。

【主な経歴】 昭和50年早来町議会議員初当選、昭和54年早来町議会経済常任委員会副委員長を経て、昭和58年同委員長に就任。昭和50年から平成3年まで早来町都市計画審議会委員、平成7年から18年まで早来町国民健康保険運営協議会委員などを歴任。



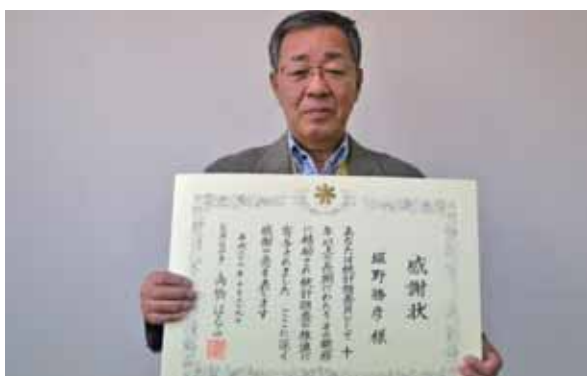
10年を超える統計調査に 知事感謝状

堀野勝彦氏

（追分本町在住）

北海道では、長年にわたり各種統計事務に関する事務に従事した方に統計功労者表彰を行っています。

氏は、昭和47年の事業所統計調査をはじめ、商業統計調査、世界農林業センサス、国勢調査などの統計調査事務に従事され、この度北海道知事表彰が贈呈されました。



12月のどきどき

メガソーラー運転開始

遠浅地区に建設された「ソフトバンク苦東安平ソーラーパーク」が12月1日に運転をスタート。広大な敷地で発電される電力は、約3万世帯分の年間消費電力量に相当すること。

6日、運転開始セレモニーが実施され、苦東安平ソーラーパーク株式会社上田裕代表取締役は「安平町のシンボルとなることを期待している」と話されました。



自衛隊と災害時協力結ぶ

12月10日、町と陸上自衛隊第7師団第7特科連隊は、大規模災害時等の情報共有や生活救助に関する協力手交式を早来庁舎で行いました。

協定を結んだ、陸上自衛隊第7師団第7特科連隊南川信隆連隊長は「協定の締結がゴールではなく、実効性のあるものにしていき、町民の安全と安心のために協力していきたい」と力強いお言葉をいただきました。